

## 海外派遣留学プログラム 留学中報告書

所属：工学部

学年：4年

留学先大学：ソウル国立大学

現在の学期：Fall Semester

時間割：

曜日	履修科目名・時間等
月	14:00-17:00 Design Portfolio
火	14:00-15:15 Advanced English Presentation
水	14:00-17:00 Design Thinking
木	14:00-15:15 Advanced English Presentation
金	
土・日	

### 履修科目や近況について

最初は学校に週に2回しか行かないつもりでしたが、9/1にオリエンテーションで初めてソウル大学を訪れた際に、大学内にバスやタクシーが走っており、カフェが50箇所もあるというその広さと充実ぶりに感動し、週に2回開講されるプレゼンテーションの授業を受けることに決め、金曜日を除く週に4回学校に通っています。

Design Portfolio では自分のキャリアに役立つポートフォリオの作成方法を学びます。9月の授業では参考となるポートフォリオを探し共有したり、自身の経歴について振り返り、行きたい分野に提出するためのCVを作成しました。10月は先生との面談を通して選定した方向性でポートフォリオの作成を進めます。

Advanced English Presentation では効果的なプレゼンテーションの手法を学びます。9月はIntroductionやconclusionで使われる基本的な表現方法や手法を学び、informative speechを通してそれを実践しました。私は[北海道旅行の心得]についてプレゼンしました。人前で英語で話すことにまだあまり慣れておらずかなり噛んでしまい、いいプレゼンだったとは言えないと思います。次のプレゼンではもっと自信を持って話したいと思います。

Design Thinking はレクチャーベースで行われ、少人数で留学生が多い授業なので和気藹々とした雰囲気です。9月はproject1として[what I cherish]についてのレポートを作成しました。私はここでも地元の札幌をテーマに選びました。札幌が自分の人生に与える影響について考えるいい機会となりました。10月から始まったproject2では、ポートフォリオに載せるUI/UXの作品のクオリティを高めます。新しくデザインするカリデザインかを選択でき、私は学部3年の時に千葉大学の授業で作成した作品のリデザインを10、11月を通して行うことになりました。

デザインの2つの授業では、自身の将来について考えさせられる機会がとて多く、いずれやらなければならないことなのでありがたい気持ちです。

ソウル大学の学生は英語が得意な生徒が多く、韓国で一番レベルが高い大学ということ

で授業の難易度も高く進捗も早いので授業にはなんとかついていけているという感じです。日々、継続して英語を学ぶ必要があると改めて感じさせられます。先述した通り大学がとても広く坂が多いので何度道に迷い山道を歩かされたことかという感じです。

生活面では、やっと慣れてきました。韓国に来るのは今回が3回目なので、食料調達や想像とのギャップに苦しむことは今のところないです。

最初は友達ができるかかなり不安でしたが、ソウル大学のバディプログラムはとても素晴らしく、正直これだけでソウル大学を留学先にお勧めしたいと思います。ソウル大学のバディプログラムは大学のサークルのような感じで、韓国人バディが90人ほどおり、3~5人の留学生につき1人パーソナルバディがいます。留学生は全体で約400人ほどが参加しており、全体ではとても大きな集団だと言えます。そのため、そのバディの中でも10のグループに分かれており、普段は各グループで集まります。Group lunchでは週に1回大学内でランチをし、group dinnerは大学の近くのレストランで夜ご飯を食べます。そのあとはバディ全体でパブに行くweekly pubというイベントがあり、他のグループの人と出会う機会があります。週末にはソウル市内や近郊にグループで出かけます。これまで청와대というブルーハウスや漢江ピクニック、遊園地に出かけました。自分から出かける機会を作らずともソウルでの主要な遊びの体験を提供してくれてとてもありがたいですし、充実した日々を送っています。私が所属するグループ1には明るい人が多く、そこでたくさんの友達ことができました。

家での生活についてです。他の留学生は寮や大学の最寄りの駅に住んでいますが、私の家はシェアハウスで、その最寄り駅から3駅、大学から1時間ほどかかる場所にあり、最初は「もっと大学の近くでいい場所があったかもしれない」と思っていたのですが、住んでいる人がアメリカの人1人を除いて全員韓国人なので、韓国語を話すいい機会となっており、高速ターミナルやカンナムなど、ソウルの買い物スポットやよく利用する駅とも近いので今ではとても気に入っています。後から知りましたが、서래마을という韓国の高級住宅街の一つらしく、家には警備員さんもおり夜遅くなっても安心して生活できています。隣の部屋のお姉さんがとても優しく、一緒にご飯に行ったり車でお姉さんが働くカフェへ連れて行ってもらい喫煙所の案内ボードを書かせてもらいました。まだ拙い韓国語の私にとっても優しくしてくれるのがありがたいです。

韓国で一番レベルが高い大学で学んでいることをとても誇りに思いますし、これまでのところ大きなトラブルはなく(遊園地でスマホを落として壊れたので2万円かけて修理したこと以外)充実した日々を送っています。

